



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 早川 敬介
 ガバナー補佐 阿部 次雄
 会長 生田目 正志
 幹事 渡辺 達也

2024-25年度 地区スローガン

ロータリーを 楽しもう!
 ENJOY ROTARY LIFE!

2024 - 2025 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 ぼのこころ 吉川屋
 RI会長 ステファニー・A・アーテック 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町3 6-6 TEL 070-8322-7988 FAX (024)505-4058
 マクマリーRC (アメリカ・ペンシルベニア州)

通算

11月はロータリー財団月間

第16回 [3176] 例会報告 令和6年(2024)11月14日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	27名
欠席会員	11名
出席率	69.23%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 生田目正志 会長

◆ロータリーソング [それでこそロータリー] 服部裕一 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 白岩裕和 職業奉仕委員長

【11月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪

11月 16日 堀切順子様(孝敏会員) 11月 19日 渡辺真紀子様(達也会員)
 11月 20日 鈴木 香様(重忠会員)

♫ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 11月 16日 安齋 忠作 会員
 11月 19日 佐々木 崇 会員 ♪♪♪♪

.....lunch time.....

◆会長の時間



本日も例会ご出席ありがとうございます。大変にご無沙汰でした。この会場での例会は約2ヶ月ぶりとなり、本当に久しぶりです。自分の3週間の入院期間中、国際交流フェスティバルやガバナー補佐訪問では、菅野副会長はじめ皆様にはご迷惑をおかけして、本当に申し訳なく思っております。ありがとうございます。おかげさまで、腰の痛みもだいぶ消えて、弱った足腰のリハビリも順調に進んでおります。さて、退院後の初例会は3クラブ合同例会で、福島北クラブさんの段取りにより、摺上亭大鳥さんで行われ、大変盛り上がりしました。私自身の快気祝いも兼ねて、参加者全員で乾杯をしていただき、本当に感謝をしております。アトラクションの利き酒対決では、当クラブが優秀な成績でぶっちぎりの優勝をして、素晴らしいお酒をいただきました。忘年会で皆さんと一緒にいただきたいと思っております。楽しみに待っていて下さい。また、地区大会及び親睦小旅行では、磐梯熱海華の湯に宿泊をして、ユラックス熱海での地区大会終了後に大懇親会と充実した二日間でした。村上親睦副委員長さんには、全ての段取りとバスの運転までしていただき大変感謝しております。この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。



ロータリーソング 四つのテスト

◆幹事報告 渡辺達也 幹事

1. 月信 「ロータリーの友」7月号
2. 来信

3. メーキャップ報告 なし

- 2-1 福島東ロータリークラブ 会長 日下直哉様より
 「世界ポリオデーに向けた募金について 2024.10.19」ロータリー日本財団に送金させていただきました。
 3RC合同募金金額 92,538円 (クラブ当たり 30,846円)
- 2-2 国際ロータリー第2530地区ガバナー 早川敬介 様、地区ラーニングファシリテーター 平井義郎 様、地区公共イメージ・IT委員会委員長 町田 晃 様より
 「MyROTARYオンラインセミナーのご案内」 開催日時: 2024年11月19日(火) 18時から
- 2-3 国際ロータリー第2530地区ガバナー事務所より
 「グローバル補助金事業報告のアップロードについて」「地区リーダー研修セミナー資料アップロードのお知らせ」

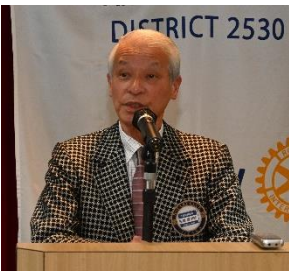
◆スマイリングBOX 桑原正人 委員 【合計63s】

- 生田目正志 会員 5s 地区大会おつかれ様でした。喜市郎さんのスピーチ楽しみです。
- 渡辺 達也 会員 5s 喜市郎さんスピーチ楽しみにしています。
- 佐藤 真也 会員 5s 地区大会おつかれ様でした。お世話になり、ポリオ募金協力もありがとうございました。喜市郎さんのスピーチ楽しみにしております。
- 吾妻 一夫 会員 5s 喜市郎さんスピーチたのしみしています。
- 加藤 淳 会員 5s 地区大会欠席すみません。おつかれ様でした。佐藤喜市郎会員のスピーチ楽しみにしています。
- 村上 裕司 会員 5s 喜市郎先生、本日は宜しくお願ひします。
- 鈴木 牧子 会員 5s 長期欠席お詫びします。喜市郎さんスピーチ楽しみにしています。
- 鈴木 正実 会員 5s 久々の例会出席、妻への花束などなどおわびとお礼…。
- 千葉 隆章 会員 3s 佐藤喜市郎さんのスピーチ楽しみにしております。
- 行政 孝裕 会員 3s 地区大会お世話になりました。喜市郎さんスピーチ楽しみにしております。
- 石川 邦俊 会員 3s 喜市郎さんスピーチたのしみしています。
- 西條 博之 会員 3s 喜市郎さんスピーチ楽しみにしています。
- 斎藤 孝裕 会員 3s 地区大会、欠席お詫び!! 喜市郎さんのスピーチ楽しみにしております。
- 佐藤喜市郎 会員 3s 本日のスピーチ宜しくお願ひします。
- 菅野 浩司 会員 2s 佐藤喜市郎会員のスピーチ楽しみにしております。
- 紺野 容樹 会員 2s 喜市郎会員のスピーチ楽しみにしました。
- 高倉 伶 会員 1s 喜市郎さんのスピーチ、楽しみにしております。

【白岩会員よりお知らせ】
 令和6年度「社労士会セミナー」が開催されます。ぜひご参加ください。
 日時: 12月2日(月) 13時~
 場所: ウィル福島 アクティおろしまち
 第1部 会場開催及びZoom
 第2部 会場開催
 ※ 詳しくは福島県社会保険労務士会ホームページまで!

◆会員スピーチ

佐藤喜市郎 会員



皆さん、こんにちは。私のスピーチということでご紹介を賜りました。また、たくさんの方のスマイリングをいただきましてありがとうございます。まず、これはスピーチというよりもお願いになります。10月は米山月間です。“なぜ米山月間が10月なのか”ということは、10月に米山の話をしていただき、皆様方のご理解、ご賛同を賜り、11月にはその浄財をいただきたく、それで10月が米山月間になっております。当クラブは10月に国際交流フェスなどがあり、1ヵ月ずれこんではおりますが、米山の話をしていただき、ご理解をいただきましたら、ご協力をお願いしたいと思います。

米山奨学会は、米山梅吉様のロータリーに対する熱意、それから、これからの日本をつくる基礎になるようなことを一生懸命やっていたことへ、東京ロータリークラブで米山梅吉様を顕彰するためにどうしたらいいかと話し合ったそうです。ロータリーの基本とは、人のために働くというのが『真髓』なのだと言われておりますが、大戦の後だったので、世界平和を願って、世界の理解、交流を願い、大戦で一番迷惑をかけたアジアを対象に奨学金を出して、将来性のある若者が日本に来て勉強してもらって、それがゆくゆくは世界平和、世界貢献になるだろうと始まったのが米山奨学生の制度です。今、財団法人になっておりますが、財団の法人を取るには確たる資金がなければ認可はできないということで、普通寄付金については日本の国の会員みんなを出し合って、確実な資金になるものを集めるということで認可が許可されました。もう一つは、それだけでは足りないで特別寄付金ということで、これは年間1万円をお願いしております。今の話を聞いて、私もロータリーの一員として支えていきたいという方は、ご協力をお願いしたいと思います。日本には様々な奨学金制度がありますが、民間を通じて、ロータリーの米山の支給額は最高額だと思います。ただ、この米山奨学会もやはり企業人の集まりですので、一部は別として、各県共に米山奨学金への寄付額によって、米山奨学生の数が決められております。そういうことですので、大変でもご理解をいただいております。私も長年会計を預かっておりましたから、大変さは理解しておりますが、今の会計さんや事務局の計らいで、実はレートがしょっちゅう変わるので、概算で立て替えてお支払いをしております。このやりくりが大変なのです。できれば遅くとも来月の初めには、ご理解を賜りまして、事務局さんまたは銀行さんの方に入れていただければ、やりくりをそんなにしないで済むと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

これからは、先ほどいただきましたスマイリングのためにお話をいたします。私も入会して34年になりますが、私の新会員スピーチは当時の会長から「お祭りの話をしろ」と言われて、それ以降、私は結構ここでスピーチをしておりますが、私自身の話をあまり聞いたことがないと思います。自分の職業や珠算についてなど、いろいろありますが、私が一番時間を調整できるのは『車』の話です。私が車を好きになったのは、実は私のおじきが今の福島三菱、元は菱和自動車と言っていました、そこに勤めておりました。それで、私に『車』というきっかけを作ってくれたのです。小学校4年の時には「くろがね」という単気筒の三輪車が出て、私は非常に興味を持ちまして、その他にバイクも好きで、スーパーカブは私が小学校5年生の時にホンダが作りました。高校になった頃には、今は暴走族と言いますが、当時はカミナリ族が流行っていて、私はその一員ではなかったのですが、カミナリ族より俺は早いんだという自負がありました。その後、初めて福島にモータースポーツクラブとしてFMC（福島モータースポーツクラブ）がつくられ、私はその中で一番若く、相手にもされないくらいの年齢でした。その後、モータースポーツというのはスポーツなのだということで、私も競技ライセンスを取れなくてはならないとだんだんわかってきて、B級ライセンスを18歳で取りました。それから1年かかって、今のライセンスのカリキュラムとは違いますが、その当時はB級を取ってからA級に上がるには、年間6回以上の公認競技に入賞しないと資格が出ないのです。その資格を取ったら、今度はA級ライセンスの講義を受けて、実際に公認のサーキットなりラリーに出て、A級ライセンスをもらったのです。だから、そのイメージがあるのですが、今のA級ライセンスは、ただ申請してちょっと走るともらえます。あの頃とは全く違います。その当時、私は19歳でしたから、東北では最年少で取ったと思います。A級にはどういう恩恵があるかということ、富士に行っても、鈴鹿に行っても、全て顔パスです。今はそうではありません。ライセンスを取っても、そのサーキットライセンスがないと走れないのです。FMCの後、今から50年前の話ですが、鎌倉の旧古我邸の会長がオストリッチカークラブを東北につくりたいということで来られ、南三県の福島、山形、宮城をひとまとめにしてやろうということで、これは私もチャーターメンバーですが、オストリッチカークラブを立ち上げました。私が一番若い副会長で、会員の皆さんは私より一回りも上の方ばかりでした。これはJAFの公認クラブで、日本には10クラブありますが、その一つがオストリッチカークラブです。いろいろな活動をしましたが、エビスサーキットの熊久保勅夫さん、今は息子さんの代になってドリフトなどをやっておりますが、その頃、JAF公認競技のラリーをオストリッチカークラブでやっており、ちょうど9月だったので、台風で競技する場所がダメになってしまい、熊久保勅夫さんがうちの牧草地を使ってもいいよということで、当時のスタッフ80人くらいで一晩で作りしました。コースの最初の試走車はなんと私の「117クーペ」でした。最初につくったコースは、私は満足しなかったのですが、ただ、私はその頃、A級コースライセンスなど様々なライセンスを持っていたので、私がつくったコースはJAF公認でできたのです。

この辺で、ちょうど時間となりました。また機会がありましたら、『車』に関しての話をさせていただきたいと思っております。本日はご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

■第6回理事会開催 11月14日(木) 13:30~「吉川屋」

【内 容】①12月の例会プログラム ②横山辰徳会員の退会について ③新入会員の選考について ④RC事務所類・吉川屋1F倉庫片付け、処分について ⑤RC事務所のエアコン故障について ⑥その他 ⑦次回理事会12月5日

【出席者】生田目正志、渡辺達也、紺野容樹、菅野浩司、桑原正人、吾妻一夫、斎藤孝裕、白岩裕和、鈴木重忠、佐藤真也、千葉政行、村上裕司、畠 隆章、服部裕一、齋藤健太 以上の会員